

商工会議所が推進役となった セキュリティの取組み

今、中小企業が狙われている!

令和6年2月29日



セキュリティ対策自己宣言
普及賛同団体



横須賀商工会議所
<https://yokosukacci.com>

取組みの背景

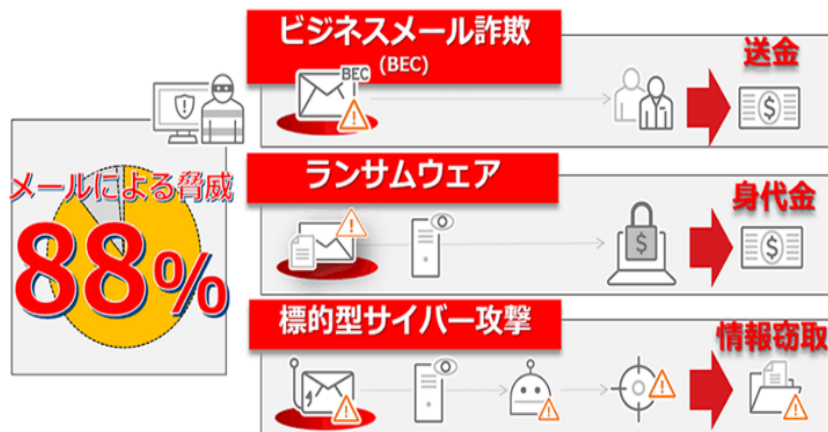
＜ 法人組織向けの脅威ランキング ＞

順位	組織	昨年順位
1位	ランサムウェアによる被害	1位
2位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	3位
3位	標的型攻撃による機密情報の窃取	2位
4位	内部不正による情報漏えい	5位
5位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	4位
6位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃 (ゼロデイ攻撃)	7位
7位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	8位
8位	脆弱性対策の公開に伴う悪用増加	6位
9位	不注意による情報漏えい等の被害	10位
10位	犯罪のビジネス化 (アンダーグラウンドサービス)	圏外

中小企業への脅威

中小企業が
ターゲット

法人組織への3大脅威はいずれも“メール侵入”

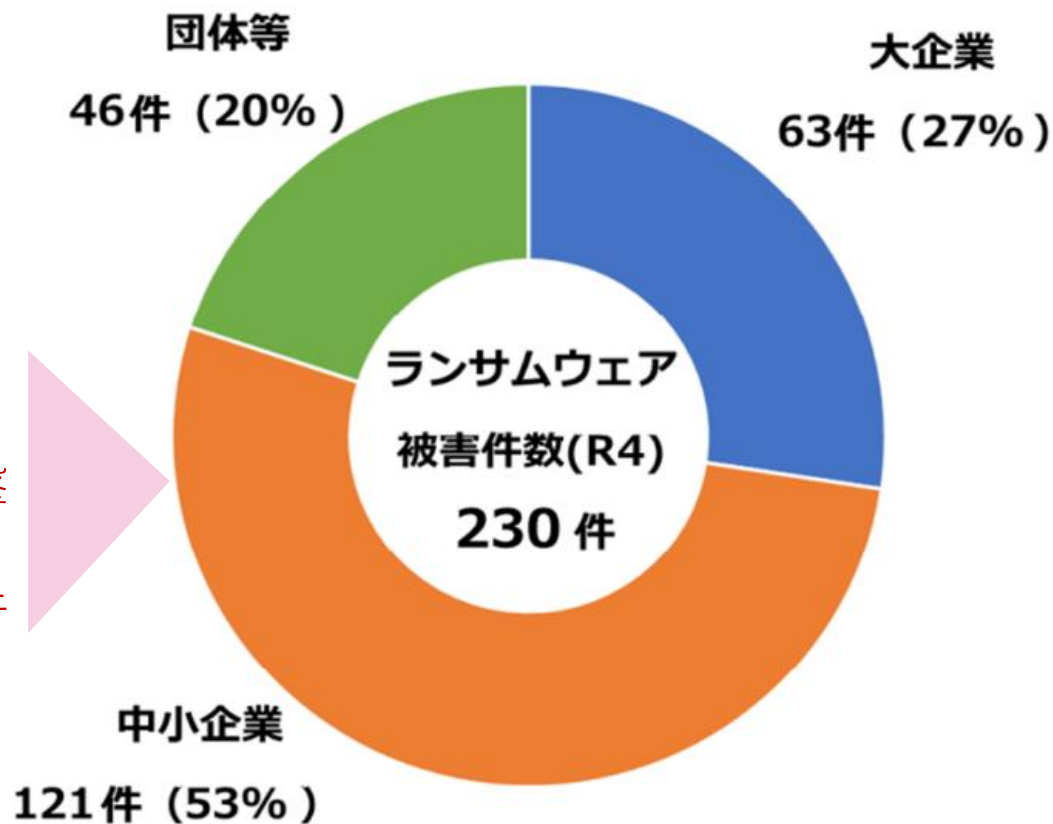


【出典】クラウドセキュリティサービス (トレンドマイクロSaaS) .TMEs『メールのセキュリティ対策』.
https://discs-tsaas.jp/service_7.html

【出典】情報処理推進機構 (IPA) .「情報セキュリティ10大脅威2023」.
<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2023.html#download>

中小企業の ランサムウェア被害

- ・ 風上となる中小企業
- ・ 泳がされる潜伏型
- ・ サプライチェーン攻撃
- ・ インボイス制度
- ・ 電子帳簿保存法の施行



【出典】警察庁、「令和4年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」
https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R04_cyber_jousei.pdf

実態調査

● 実施内容

- ・セキュリティアンケート
- ・企業セキュリティ実態ヒアリング

● 実施期間

2022年11月～2023年2月

タウンニュース (R5.3.17号)

パソコンやサーバーなど、大手企業をのぞくネットワークに侵入攻撃するための入口とし、システム破壊や情報漏えいなどの被害が拡大している。対策の必要性を認識し、対応策を講じている企業も増加している。一方、「あまりできていない」と回答した企業は44%だった。一方、「あまりできていない」と回答した企業は44%だった。一方、「あまりできていない」と回答した企業は44%だった。

調査は情報セキュリティの「ワールドスカイ」、日本マイクロソフト、同商議所が会員企業を対象に昨年10月から今年1月末にかけて実施。209社のアンケート回答と10社に対するヒアリング結果をまとめた。

同商議所は「中小企業も対策を」横須賀商議所が啓発

同商議所では、社内規定の策定と全社員の意識啓発、効果的なセキュリティツールの導入を呼びかけている。次年度には「YOKOS UKA情報セキュリティ」を立ち上げるため調査結果以上の被害を防ぐための対策を地域全体で推進する方針も打ち出している。

横須賀市にある中小企業の17%がサイバー攻撃を受けた経験があることが、横須賀商工会議所が行ったアンケートで明らかになった。情報セキュリティ対策の予算・人員が不足しがちな中小企業が攻撃のターゲットとなるケースが増加する可能性があるとして、同商議所は注意を呼びかけている。

サイバー被害経験 17%

中小企業標的の攻撃注意

同商議所の担当者は情報セキュリティに関する社内規定の策定が進んでいない企業が多いことを問題視。「経営者と社員が一体となった意識付けが重要だ」と話している。同商議所ではセキュリティ対策強化を目的とした新プロジェクトを2023年度に立ち上げる。

調査は情報セキュリティの「ワールドスカイ」、日本マイクロソフト、同商議所が会員企業を対象に昨年10月から今年1月末にかけて実施。209社のアンケート回答と10社に対するヒアリング結果をまとめた。(佐野 克之)

回答企業209社のうち「被害経験あり」が36社

中小企業の実情は

今、中小企業が狙われている!

うちには関係ない

- ウイルスソフトが入ってる
- IT業者に任せているから大丈夫
- 伝わらない危機感

プロジェクト立ち上げ準備

YOKOSUKA情報セキュリティプロジェクト準備会

コア・メンバー



- (株)ワールドスカイ
- 日本マイクロソフト(株)
- 東京海上日動火災保険(株)
- 横須賀商工会議所

お助け侍 × Microsoft Defender for Business

マイクロソフトのEDRに、能動的なサポートをセットにしたセキュリティサービス。
面倒な設定やアフターフォローも全てお任せ頂きます。

運用管理サポート

異常検知時、メール送信、初動対応、対処法の提示、対処支援

端末監視サービス

24時間365日監視挙動や問題のある攻撃を検知した際に、自動で対処・調査・修復

サイバー保険

エンジニアが訪問した際の訪問費用を補償します
1契約(1端末)当たり上限10万円

駆けつけサポート

問題が発生した時に、ワールドスカイのエンジニアが駆けつけ対応します。
※東京・神奈川に限る(離島は除く)



Microsoft
Defender
For Endpoint

お助け侍サポートデスク

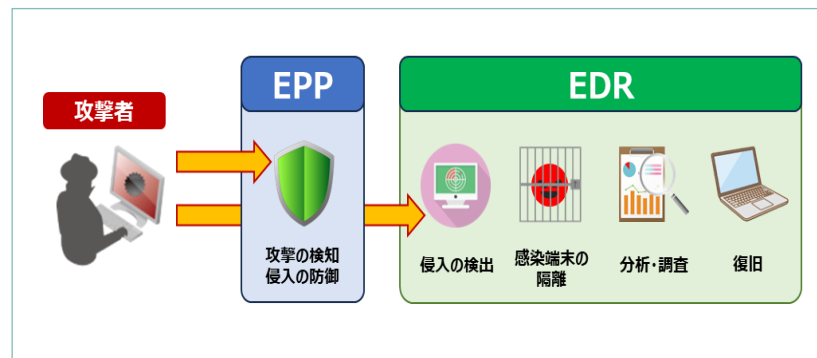
お電話での問い合わせへの対応
(平日 9:00~18:00)

Microsoft Defender for Businessの優位性

世界で2番目にサイバー攻撃を受けているMicrosoftのセキュリティ専門家とAIによる攻撃分析で、世界最高水準のセキュリティを提供します。

Microsoft のセキュリティ製品なので、普段お使いのWindows との相性は完璧です。

EDRはEPPの機能も含んでいる為、EDRを導入した場合、既存のアンチウイルスソフトを代替する事が可能です。



月額料金 990円(税込) /1ユーザー

- ※初期設定費用55,000円(税込)～ (デバイス数により)
- ※最大300ユーザーまで
- ※運用、アラート分析通知、駆け付けサポート、サイバー保険、
全て込みの費用です

IT導入補助金を利用できます



『お助け侍』は、IPA独立行政法人情報処理推進機構「サイバーセキュリティお助け隊サービス」認定サービスです。
(登録番号 2023-012)

IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者のみなさまの労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等に向けたITツール（ソフトウェア、アプリ、サービス等）の導入を支援するための補助金です。申請については弊社がしっかりサポート致します。

ご利用開始までのステップ

サービス導入前ヒアリングで、運用開始までに必要な作業の支援や開始後のイメージ共有などを行いますので、安心して取り組んで頂けます。

Step 1 Webフォーム 1 申込み

お申込み希望のお客様へ入力フォームのURLをお送りします。
このフォームを送信頂く事でお申込み完了となります。

Step 2 導入前 2 ヒアリング

導入前Webミーティングで、EDRの紹介、利用開始までの作業の支援を行います。運用開始後のイメージを持って頂けます。

Step 3 サービス開始 3 (デバイス登録)

ユーザーの利用開始を通知します。ご希望により、利用方法について説明、各デバイスの登録方法の説明を行います。

目標設定



- **セキュリティ・アクション(SA)宣言企業100社目標**
 - ・紙媒体だけでなく動画やノベルティグッズなど制作
 - ・地域IT企業との連携強化
 - ・セミナー、相談会を通じて会員企業の意識啓発
- **お助け隊サービス『お助け侍』の普及推進**
 - ・地域IT企業・関係機関と地域企業に展開
 - ・S・A宣言企業の推進とともに導入を推奨
- **事故対応（お助け隊サービス付帯）**
 - ・お助け隊サービス付帯保険と地域IT企業との連携構築
 - ・損害保険会社との連携強化

準備事業（スケジュール）

I 期 (11月)	II 期 (11月～12月)	III 期 (12月～2月)	IV 期 (3月)
<ul style="list-style-type: none"> ○事業ビジョン・計画の策定 ○パートナー企業・団体の調整と合意形成 ○11月21日 情報セキュリティ懇談会 (IPA)開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域ベンダーへの説明会の開催 ○セキュリティアクション・お助け隊サービス普及体制の構築 ○広報媒体の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○パンフレット等広報媒体の完成 ○普及推進計画の始動 	<ul style="list-style-type: none"> ○本格稼働に向けた準備完了 ○オープニングセレモニー ○セミナー・相談会の開催

IPAサイバーセキュリティ懇談会 in横須賀

経済産業省 IPA 情報処理推進機構

サイバーセキュリティに関する
お悩み相談コーナーを実施!

サイバーセキュリティ懇談会 in 横須賀

(開催のご案内)
近年のIT化の進展が進む一方、サイバー攻撃は年々増加・巧妙化しており、ソフトウェアを構成する中小企業においてもサイバー攻撃の脅威にさらされていく懸念が深刻化しています。そこで、経済産業省情報処理推進機構(IPA)と横須賀商工会議所(横須賀商工)が連携し、中小企業の経営者や経営者として「サイバーセキュリティ」をテーマに、専門家によるサイバーセキュリティのお悩み相談会、サイバー攻撃の対応だけでなく、事業継続の観点から実施した対策などを行いますので、ご参加ください。

●懇談会形式
●参加費無料

日時 2023年11月21日(火) 13:00~15:00

会場 横須賀商工会議所 (特別会議室)

対象 中小企業の経営者のみなさま

内容
・ゲストスピーカーによるサイバーセキュリティへの取組み事例の紹介
・セキュリティ専門家によるお悩み相談コーナー
・経営者ヒアリング

主催：独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
共催：横須賀商工会議所

プログラム

15:00 懇談会開催内容の説明 (IPA事務局)

第1部 サイバーセキュリティへの取組み事例発表
「サイバー被害者が語る『中小企業の経営は、リスクの管理』」
～会場はサイバーリスクの時代～
ゲストスピーカー：創ネット株式会社 代表取締役社長 小口 幸士氏

第2部 経営者のサイバーセキュリティお悩み相談コーナー
ファシリテーター：株式会社クロスウィズユー 代表取締役 田中 孝典氏

第3部 経営者ヒアリング
サイバー攻撃被害者としての経験、経営者から見た対応のヒント、その他、目標の達成を助けて、ご関心をお持ちのサイバーセキュリティに関するテーマなど、大気な参加でも結構ですので、お聞きください。

15:00 閉会

会場のご案内
横須賀商工会議所 2階 (特別会議室)
〒238-0013 神奈川県横須賀市成木2丁目14-4
TEL:046-823-3400 横須賀商工(内)

【会場までのアクセス】
京浜東北線・横須賀駅南口 徒歩5分

【本件お問い合わせ】
TEL: 046-823-0400 (直通) 又は 0402 (大井)
横須賀商工会議所 e-mail: y-yoshi@okosusakci.com

サイバーセキュリティ懇談会 in 横須賀

日程等	日時：2023年11月21日(火)13:00～15:00 会場：横須賀商工会議所 会議室 参加企業(人数)：6社(10名)5社
参加企業	A社(自動車部品製造業) 代表取締役(O.H氏)、生産本部長(O.Y氏) B社(建築物修繕業) 代表取締役(S.M氏)、情報システム課サブマネージャー(S.H氏) C社(衣料洋服販売業) 代表取締役社長(T.I氏)、(F.M氏) D社(NPO法人) 理事 情報セキュリティグループ長(T.Y氏)、理事 情報セキュリティ管理責任(I.T氏) E社(金属プレス業) 代表取締役(M.A氏) F社(調剤薬局チェーン業) 専務取締役(M.Y氏)
ゲストスピーカー	創ネット株式会社 代表取締役社長 小口 幸士氏
ファシリテーター	株式会社クロスウィズユー 代表取締役 田中 孝典氏
主催	独立行政法人情報処理推進機構(IPA) セキュリティセンター
共催	横須賀商工会議所
オブザーバー	かながわ信用金庫、経済産業省 関東経済産業局、日本商工会議所 情報化推進部



ITベンダー・代理店等、 プロジェクトパートナー企業とともに



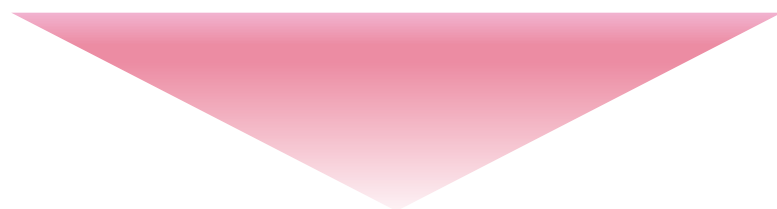
- 地域中小企業のセキュリティ意識の向上
⇒セキュリティ・アクション★宣言100社目標
- 社内で危機感を共有⇒セミナー・社内教育
- お助け隊サービス「お助け侍」の導入推奨
- プロジェクト賛同企業の組織化
- 地域全体で取り組む環境整備

YOKOSUKA情報セキュリティ プロジェクト 始動



関係機関を交えたプロジェクトの本格展開

サプライチェーン攻撃増加



情報セキュリティ対策が取引条件化???